

ソフトボール神奈川

No. 90

令和 5 (2023)年 10月9日発行

<https://www.kanagawaken-softballkyoukai.com>

神奈川県ソフトボール協会
広報委員会
〒242-0001
神奈川県大和市下鶴間 1774
高下コーポ 102
Tel・Fax: 046(272)6600

いつも笑顔でエンジョイソフトボール

神奈川県ソフトボール協会
理事長 鈴木利夫



新型コロナウイルスも5月8日以降五類に移行し、行動制限も徐々に解除される中、ソフトボールの各種大会も声を出しての応援や、歓声に心の解き放された感覚を覚えたのは皆さんも同じだったかと感じます。

また、今年の夏は、世界的規模の異常気象により、日本でも観測史上最も暑い夏となり9月に入っても猛暑日が続き、熱中症対策や自然災害への対応も迫られています。

自然環境では「線状降水帯」とニュースでは聴き慣れた言葉になり各地で被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げるとともに一刻も早い日常生活が戻るよう願っております。

さて、県協会においては、4月には第76回定時評議委員会が対面で行われ、令和4年度事業報告及び決算、令和5年度事業予定・予算案の原案が滞りなく承認されました。

県内大会は4月、5月前半は各大会が雨天のため順延や会場変更を行い、厳しい日程の中、チーム・各支部役員の皆様のご協力のもと無事終了する事が出来ました。6月以降の大会では、熱中症対策として、「給水タイム」の導入を取り入れ、選手のコンディションは勿論、審判、役員の方々の体調管理も十分考慮し大会運営に携わっていただきました。この取り組みは、県内は勿論関東全国の場でも導入されています。

県外大会では、第40回関東小学生大会男子で「金沢スターズ」が二年連続10回目の優勝を飾り、第13回関東一般男子において「玉川BB」が優勝、第63回全日本実業団女子選手権では「花王コスメ小田原フェニックス」が第三位の成績を収め、その他の県外大会ではベスト8に6チームが入賞するなど、神奈川県勢の活躍が多くみられました。選手を支えて下さるスタッフの皆様感謝申し上げます。

二年目の「JDリーグ」は4月秦野ラウンド、6月相模原ラウンドを終え、10月の横浜ラウンド控え、「日立サンディーバ」は23戦14勝9敗で東地区三位につけています(9/10 現在)。11月の川崎市等々力球場での「プレーオフ」進出を目標に、チーム一丸となって臨む覚悟でいると思いますので、皆さんでしっかりと応援してゆきましょう。

8月7日に横浜で開催された「日米対抗ソフトボール2023」第三戦は1勝1敗で迎えた横浜スタジアムで大きな声援の下、二回裏我妻選手の適時二塁打で先取点を奪い、投げては、先発後藤から上野の黄金リレー1対0と勝利し、宿敵アメリカとの三連戦を2勝1敗と勝ち越し幕を閉じました。最後には、両チームの選手と共に観戦に訪れた高校生も一緒に「Return to LA28」のスクリーンを背に記念写真を撮り五輪でのソフトボール復活を誓い閉会しました。猛暑の中にもかかわらず、多くのみなさんにご観戦いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。



(光明相模原高校女子チームも加わっての日米両チーム集合写真)

『第76回定時評議委員会』 通常開催

4月1日(土)、大和市・高座渋谷学習センターにて「第76回定時評議委員会」が、2年ぶりに全員参加にて行われた。「令和4年度事業報告」「令和4年度決算報告および監査報告」につづき「令和5年度事業計画(案)」と「令和5年度予算(案)」が提案され、審議の上すべて承認された。またその他として「事業年度、会計年度に関する規約改正(案)」も提案、承認された。

会に先立ち、「令和4年度 神奈川県ソフトボール協会表彰」が行われた。受賞者は以下の通り。

「令和4年度 神奈川県ソフトボール協会表彰 受賞者」

1. 成績表彰 【表彰規定 第2項(1)による】

【全国大会】

- ☆第15回春季全日本小学生男子ソフトボール大会 優勝
西湘
- ☆第40回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会 第3位
神奈川県立厚木商業高等学校
- ☆第36回全日本小学生男子ソフトボール大会 優勝
横須賀
- ☆第74回全日本高等学校女子ソフトボール選手権大会 優勝
神奈川県立厚木商業高等学校
- ☆第37回全日本壮年ソフトボール大会 優勝
SBC神奈川・小田原
- ☆第62回全日本実業団女子ソフトボール選手権大会 第3位
花王コスメ小田原フェニックス
- ☆日本スポーツマスターズ2022岩手大会ソフトボール競技【女子】 準優勝
アップシューズ
- ☆第77回国民体育大会・ソフトボール競技
優勝 神奈川県少年男子チーム
準優勝 神奈川県成年女子チーム

【関東大会・東日本大会】

- ☆第3回関東総合男・女ソフトボール大会
男子優勝 厚木クラブ
女子優勝 厚木SC
- ☆第48回関東高等学校男子ソフトボール大会 優勝
光明学園相模原高等学校
- ☆第12回関東一般男子ソフトボール大会 優勝
横浜 Vertex
- ☆第28回関東社会人男・女ソフトボール大会
男子優勝 まつかけエコーズ
女子優勝 シリウス
- ☆第39回関東小学生男・女ソフトボール大会
男子優勝 金沢スターズ



(受賞されたみなさん(一部代理者あり))

【県大会】

- ☆大和ファルコン:全日本実年ソフトボール大会神奈川県予選 3連覇(令和元年・3年・4年)
- ☆大和ファルコン:全日本ハイシニアソフトボール大会神奈川県予選 3連覇()
- ☆神奈川県立厚木商業高等学校:
関東高等学校女子ソフトボール大会神奈川県予選 3連覇()
- ☆光明学園相模原高等学校
神奈川県高等学校秋季男子新人ソフトボール大会 3連覇(令和2年・3年・4年)

受賞されたみなさん、おめでとうございます。今後ご健闘をお祈りします。

『令和5年度 第1回常務理事会・理事会』開催

7月8日(土)、大和市・高座渋谷学習センターにて「第1回常務理事会・理事会」が行われ、「令和5年度登録状況」「令和5年度事業予定」「各委員会事業報告」「その他」について審議され、また「令和5年度関東・県大会について」ほか報告がされた。

また、「(公財)日本ソフトボール協会 功労者表彰式」および「終身審判員、終身記録員証授与式」が行われ、次の方々が受賞された。

(公財)日本ソフトボール協会 功労者・終身審判員・終身記録員 受賞者

1. 功労者	愛甲郡ソフトボール協会	会長	石坂 俊雄 様
2. 終身審判員	横浜市ソフトボール協会		野中 登 様
	〃		村上 貴 様
	〃		相澤 節子 様
	横須賀ソフトボール協会		清田 一正 様
			大井 正男 様
3. 終身記録員	藤沢市ソフトボール協会		仮屋 繁子 様
	厚木市ソフトボール協会		桑名 和美 様
	海老名市ソフトボール協会		湯浅 茂 様



(受賞されたみなさん(一部代理者あり))

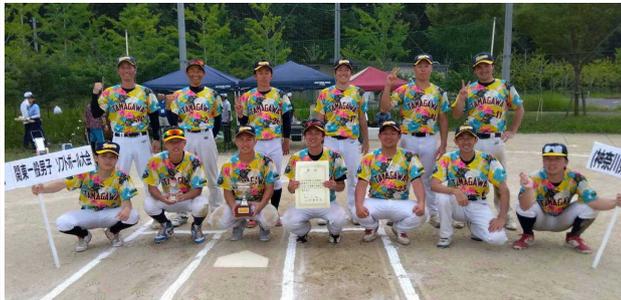
受賞されたみなさん、おめでとうございます。さらなるご活躍をお祈りいたします。

神奈川県勢の活躍

全国大会・関東大会(東日本大会)、優勝の栄冠に輝やく

第13回関東一般男子ソフトボール大会 優勝:玉川 BB

代表 綾部賢二



私達玉川 BB は厚木市玉川地区を中心に活動している、20代の若い世代を中心としたチームです。大学や実業団でソフト経験を積上げてきた者や、高校野球経験者も主力として活躍しています。関東大会では連日の猛暑の中、岩田一杉山バッテリーが最後まで試合を作り、攻撃では主軸の前場を筆頭に打線が大奮闘した事で、各県の全国でも上位に入る強豪に競り勝つ事ができました。関東で戦い抜いた経験を糧に、今後の大会に挑戦していきます。

第33回関東小学生選抜男女ソフトボール大会 男子優勝:金沢スターズ(2年ぶり5回目)

監督 中村日出夫

平素より大変お世話になっております。

4月に行われました関東大会に出場させていただきました。決勝戦までは得点を重ね、良い流れで臨むことが出来ましたが、決勝では先制点を取られすぐに同点に追いつくものの逆転されという試合展開の中、諦めることなくチャンスを得点に繋げることが出来ました。貴重な経験をさせていただきました大会関係者の皆様へ深く感謝いたします。



第40回関東小学生男子ソフトボール大会

優勝:金沢スターズ(2年連続10回目)

監督 中村日出夫



猛暑の中、大会関係者の皆様には様々なご配慮をいただき深く感謝申し上げます。8月に行われました関東大会に出場させていただきました。決勝戦では、送球ミスから失点してしまいましたが、すぐに切り替え全試合コールドゲームで優勝することが出来ました。春夏の関東大会連覇を達成することが出来、成長した選手たちの姿をみせてもらいました。応援いただきありがとうございました。

第16回春季全日本小学生女子ソフトボール大会

優勝:湘南ガールズ(初優勝)

第1回東日本中学男子ソフトボール大会

優勝:神奈川オーシャンドッグス

チーム代表 吉田智久

日頃より中学生男子カテゴリー発展のためご支援ご協力ありがとうございます。この度東日本公認大会として地元小田原で開催いただき、そして創設5年目にして初優勝を飾ることができました。これも選手の練習成果であると同時に、日頃よりチームを支えてくださっている多くの人の支えがあったからこそと、深く感謝しております。次は日本一をとるため更に努力をして参ります。今後ともご声援のほどよろしく願います。



《各種大会結果》

※神奈川県ソフトボール協会、関東ソフトボール協会、日本ソフトボール協会ホームページを参考にしました。

※開催期日については、荒天による延期のため、変更になっているものもあります。

【令和4年度】 ※89号掲載以降、3月31日までに開催のもの。

【関東大会】

- ・第33回関東中学生選抜ソフトボール大会 女子の部
(3月4日～5日、埼玉県さいたま市) [8チーム]
大和市立つきみ野中学校
- ・第53回東日本高等学校女子ソフトボール大会
決勝トーナメント
(3月28日～29日、栃木県大田原市)
[1部]湘南学院高等学校(第3位)
横浜清風高等学校 [16チーム]
[2部]向上高等学校(2回戦) [16チーム]

【全日本大会】

- ・第41回全国高等学校男子・女子ソフトボール選抜大会
[男子](3月25日～28日、長崎県大村市)[44チーム]
光明学園相模原高等学校
[女子](3月18日～21日、鹿児島県鹿児島市)[48チーム]
光明学園相模原高等学校(ベスト8)

- ・第16回春季全日本小学生男子ソフトボール大会
(3月25日～28日、静岡県牧之原市) [46チーム]
西湘(3回戦)
横須賀(2回戦)
- ・第16回春季全日本小学生女子ソフトボール大会
(3月25日～28日、群馬県大田市) [44チーム]
湘南ガールズ(初優勝) ※雨天のため4チーム優勝
横須賀女子(2回戦)
- ・第19回都道府県対抗全日本中学生男子・女子ソフトボール大会
[男子](3月26日～29日、熊本県益城町)[18チーム]
神奈川オーシャンドッグス(2回戦)
[女子](3月26日～29日、千葉県千葉市)[48チーム]
神奈川県選抜(第3位)

【令和5年度】 ※上半期の結果

【県大会】 ※種別順、優勝チームのみ掲載

【男子】

- ・第44回全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会
神奈川県予選会
(3月19日、厚木市) [4チーム]
国立印刷局ソフトボールクラブ
(全日本クラブ選手権大会関東地区予選会への出場権獲得)

- ・第69回全日本総合男子ソフトボール選手権大会
神奈川県予選会
(4月9日～16日、相模原市) [6チーム]
厚木クラブ
(全日本総合男子大会関東地区予選会への出場権、準優勝の国立印刷局ソフトボールクラブは関東総合男子大会への出場権獲得)

- ・第38回全日本壮年ソフトボール大会
神奈川県予選会
(4月30日～5月7日、愛甲郡ほか) [11チーム]
大和ファルコン
(全日本壮年大会への出場権、準優勝のSBC神奈川・小田原は日本スポーツマスターズ大会への出場権獲得)
- ・第18回全日本ハイシニアソフトボール大会
神奈川県予選会
(5月20、綾瀬市) [4チーム]
大和ファルコン
(全日本ハイシニア大会への出場権獲得)
- ・第26回ミズノオープン男子ソフトボール神奈川県大会
兼 第20回全日本一般男子ソフトボール大会
神奈川県予選会
兼 第13回関東一般男子ソフトボール大会
神奈川県予選会
[1部] (5月14日～6月18日、相模原市ほか)
横浜 vertex [14チーム]
(全日本一般男子大会への出場権、準優勝の多摩川BBは関東一般男子大会への出場権獲得)
[2部] (5月14日～6月25日、川崎市ほか)
美しが丘ビック
(関東社会人男子大会への出場権、準優勝の六角橋北町シャインズは関東一般男子大会への出場権獲得)
- ・第32回全日本実年ソフトボール大会
神奈川県予選
(5月21日・28日、南足柄市) [6チーム]
SBC神奈川・小田原
(全日本実年大会への出場権、準優勝の大和ファルコンは東日本実年大会への出場権獲得)
- ・第37回全日本シニアソフトボール大会
神奈川県予選
(6月18日・25日、海老名市ほか) [7チーム]
大和ファルコン
(全日本シニア大会への出場権獲得)
- ・令和5年度 all かながわスポーツゲームズ
第14回支部対抗ソフトボール大会
(7月2日～16日、相模原市ほか) [18チーム]
厚木支部
- ・第21回神奈川県秋季クラブ普及ソフトボール大会
(9月17日～10月1日、海老名市ほか) [33チーム]
横浜 Vertex

[女子]

- ・第44回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会
神奈川県予選会
(4月2日、伊勢原市) [3チーム]
厚木SC
(全日本クラブ女子選手権大会関東地区予選会への出場権獲得)
- ・第75回全日本総合女子ソフトボール選手権大会
神奈川県予選会
(5月7日・6月4日、秦野市ほか) [5チーム]
厚木SC
(全日本総合女子大会関東地区予選への出場権、準優勝の佐川急便横浜は関東総合選手権大会への出場権獲得)

- ・第13回神奈川県秋季女子オープンソフトボール大会
(9月24日、藤沢市) [3チーム]
東海大学

[シニア連盟]

- ・第61回神奈川県シニアソフトボール連盟春季大会
兼 関東大会神奈川県予選
[シニア1部] (3月12日～4月2日、横浜市)
横浜マイティーズ [16チーム]
[シニア2部] (3月12日～5月27日、横浜市ほか)
泉マックス、川崎シニアソフトクラブ [18チーム]
※荒天により決勝戦中止のため2チーム優勝
[ハイシニア] (5月3日～27日、横浜市ほか)
大和ファルコン [16チーム]
[スーパーシニア] (4月18日～27日、横浜市)
横浜マイティーズ [15チーム]
[コールドシニア] (4月9日～5月27日、横浜市ほか)
ゴールド泉マックス [9チーム]

[家庭婦人連盟]

- ・第28回(令和5年度)全日本レディース大会
神奈川県予選
(5月14日～6月25日、川崎市ほか) [13チーム]
優勝:厚木マジックス'01
(全日本レディース大会への出場権獲得)
準優勝:シリウス
第3位:PANTHER
(2チームは関東レディース大会への出場権獲得)
第4位:Swallows
(関東社会人大会への出場権獲得)
- ・第23回(令和5年度)日本スポーツマスターズ大会
神奈川県予選
(6月4日～25日、平塚市ほか) [14チーム]
優勝:ライナーズ
(日本スポーツマスターズ大会への出場権獲得)
準優勝:茅ヶ崎ファミリーズ
(関東エルダー大会への出場権獲得)
- ・令和5年度神奈川県家庭婦人春季大会
(7月2日～30日、愛甲郡ほか)
[一部] PIECE [16チーム]
[二部] 久里浜シャークス [16チーム]
- ・第22回全日本エルデストソフトボール大会
神奈川県予選
(7月9日・8月6日、海老名市) [7チーム]
横浜マリズ
(全日本エルデスト大会への出場権、準優勝のシーファイブは関東エルデスト大会への出場権獲得)

[高等学校体育連盟]

- ・令和5年度神奈川県高等学校春季ソフトボール大会
兼 第49回関東高等学校男子ソフトボール大会
神奈川県予選会
(4月16日～23日、伊勢原市) [10チーム]
光明学園相模原高等学校
(優勝チームと準優勝の相洋高等学校は関東高等学校
男子大会への出場権獲得)
- ・令和5年度神奈川県高等学校春季ソフトボール大会
兼 第73回関東高等学校女子ソフトボール大会
神奈川県予選会
(4月23日～5月4日、各所) [28チーム]
神奈川県立厚木商業・厚木東高等学校
(優勝チームと準優勝の横浜清風高等学校、第3位の
湘南学院高等学校、第4位の川崎市立高津高等学
校は関東高等学校女子大会への出場権獲得)
- ・特別国民体育大会ソフトボール競技少年男子の部
神奈川県予選会
(5月20日・21日小田原市ほか) [10チーム]
光明学園相模原高等学校
(特別国民体育大会関東ブロック大会への出場権獲得)
- ・令和5年度神奈川県高等学校総合体育大会ソフトボール競技
兼 全国高等学校総合体育大会男子ソフトボール競技県予選会
(6月10日・17日、伊勢原市ほか) [10チーム]
光明学園相模原高等学校
(全国高校総体・第58回全日本高等学校男子選手権大会
への出場権獲得)
- ・令和5年度神奈川県高等学校総合体育大会ソフトボール競技
兼 全国高等学校総合体育大会女子ソフトボール競技県予選会
(6月10日・17日、各所) [30チーム]
光明学園相模原高等学校
(全国高校総体・第58回全日本高等学校女子選手権大会
への出場権獲得)
- ・令和5年度神奈川県民体育大会ソフトボール競技
少年の部(少年男子)
(7月22日・23日、伊勢原市ほか) [9チーム]
光明学園相模原高等学校
- ・令和5年度神奈川県民体育大会ソフトボール競技
少年の部(少年女子)
(7月22日～29日、横浜市ほか) [25チーム]
湘南学院高等学校

[中学校体育連盟]

- ・第23回全日本中学生男子・女子ソフトボール大会
神奈川県予選
(6月3日～17日、綾瀬市ほか)
[男子]神奈川オーシャンドッグス [2チーム]
[女子]横須賀ゴールドウエーブ [13チーム]
(ともに全日本中学生男子・女子大会への出場権獲得)
- ・第57回神奈川県中学校総合体育大会ソフトボール大会
兼 第73回神奈川県中学校ソフトボール大会
(7月28日～30日、相模原市ほか)
[女子]優勝:大和市立つきみ野中学校
準優勝:横浜市立舞岡中学校 [24チーム]
(両チームと、男子(予選なし)の青山学院横浜英
和中学校は関東中学校大会への出場権獲得)

[少年少女連盟]

- ・第37回全日本小学生男子ソフトボール大会
兼 第40回関東小学生男・女ソフトボール大会
兼 第14回東日本小学生男女大会
神奈川県予選会
(6月4日～17日、横浜市) [8チーム]
優勝:横須賀
準優勝:西湘
(上記2チームは全日本小学生男子大会への出場権獲得)
第3位:港北スターズ
第4位:厚木クラブ
第5位:金沢スターズ
(上記3チームは関東小学生男・女大会への出場権獲得)
第6位:鶴見クラブ
第7位:A・Hドリームス
(上記2チームは東日本小学生男女大会への出場権獲得)
- ・第44回夏季神奈川県少年ソフトボール大会
(7月17日～23日、小田原市) [50チーム]
小田原ハリケーン

[関東大会]

◇関東地区予選会◇

- ・第31回関東学生男子・女子ソフトボール選手権大会
兼 第58回全日本大学男子・女子ソフトボール選手権大会
関東地区(東京都を除く)予選会
(5月27日・28日、神奈川県小田原市)
男子:東海大学(2回戦) [10チーム]
女子:東海大学(全日本大会出場権獲得) [4チーム]
- ・第63回全日本実業団男子・女子ソフトボール選手権大会
関東地区予選会
(5月6日～8日、東京都福生市ほか)
[男子]花王コスメ小田原 [7チーム]
[女子]花王コスメ小田原フェニックス(予選なし) [4チーム]
(ともに全日本大会出場権獲得)
- ・第44回全日本クラブ男女ソフトボール選手権大会
関東地区予選会
(5月5日・6日、群馬県館林市)
[男子]国立印刷局ソフトボールクラブ [7チーム]
[女子]厚木SC [6チーム]
(ともに全日本大会出場権獲得)
- ・第69回全日本総合男子ソフトボール選手権大会
関東地区予選会
(6月24日・25日、神奈川県小田原市) [7チーム]
厚木クラブ
- ・第75回全日本総合女子ソフトボール選手権大会
関東地区予選会
(6月24日・25日、神奈川県綾瀬市) [7チーム]
厚木SC
- ・第51回関東中学校ソフトボール大会
(8月8日・9日、山梨県笛吹市ほか)
男子:青山学院横浜英和中学校 [8チーム]
女子:大和市立つきみ野中学校
横浜市立舞岡中学校 [16チーム]

◇関東(地区)大会◇

- ・第33回関東小学生選抜男女ソフトボール大会
(4月29日・30日、埼玉県深谷市) [6チーム]
男子: 金沢スターズ(優勝、2年ぶり5回目) [8チーム]
女子: 大和ホワイトガールズ(準優勝) [8チーム]
- ・第4回関東総合男女ソフトボール大会
(9月23日・24日、栃木県大田原市)
[男子]国立印刷局ソフトボールクラブ [7チーム]
[女子]佐川急便 横浜(第3位) [5チーム]
- ・第49回関東高等学校男子ソフトボール大会
(6月3日～5日、神奈川県小田原市) [16チーム]
光明学園相模原高等学校(第3位)
相洋高等学校(2回戦)
- ・第73回関東高等学校女子ソフトボール大会
(6月3日～5日、神奈川県小田原市) [18チーム]
神奈川県立厚木商業・厚木東高等学校(3回戦)
湘南学院高等学校(2回戦)
川崎市立高津高等学校
横浜清風高等学校
- ・第13回関東一般男子ソフトボール大会
(7月8日～9日、千葉県流山市) [16チーム]
多摩川BB(優勝)
六角橋北町シャインズ
- ・第29回関東社会人男子・女子ソフトボール大会
(8月19日・20日、茨城県古河市)
[男子]美しが丘ビック [8チーム]
[女子]Swallows ["]
- ・第40回関東小学生男子・女子ソフトボール大会
(8月26日～27日、千葉県千葉市)
[男子] 金沢スターズ(優勝、2年連続10回目)
厚木クラブ(準優勝)
港北スターズ [16チーム]
[女子]有馬ドリームズ(2回戦)
湘南ガールズ
- ・第41回関東レディースソフトボール大会
(9月30日・10月1日、山梨県甲斐市ほか)
シリウス(第3位)
PANTHER(2回戦) [16チーム]
- ・関東親子ミニソフトボール親善大会2023
(5月4日、神奈川県厚木市)
[A～Eブロック各 3チーム、Fブロック 4チーム]
Aブロック1位: 片倉杉の子ソフトボールクラブ
Bブロック1位: 久村イーグルスA
Cブロック1位: つくしソフト
Dブロック1位: YABオーシャンズ
Eブロック1位: 湘南ガールズA
Fブロック1位: 恩名ソフト、エレファント・スネーク
ス、瀬ヶ崎フレンズ ※3チーム同率1位

◇東日本(地区)大会◇

- ・第17回東日本ミズノ杯実年ソフトボール大会
(9月16日～17日、宮城県仙台市) [16チーム]
1位ブロック: 大和ファルコン(優勝、15年ぶり2回目)
- ・第14回東日本小学生男女ソフトボール大会
決勝トーナメント
(9月16日～18日、栃木県那須塩原市)
男子: 鶴見クラブ(3位)
AHドリームズ [8チーム]
女子・みるひいグループ: 花の台ウイングス(優勝)
につくグループ: 横浜女子スターズ [8チーム]

- ・第38回東日本大学男子・女子ソフトボール選手権大会
[男子](7月8日～9日、群馬県館林市ほか) [16チーム]
東海大学
[女子](7月8日～10日、山梨県北杜市) [22チーム]
東海大学
- ・第1回東日本中学男子ソフトボール大会
(7月28日～31日、神奈川県小田原市) [12チーム]
神奈川オーシャンズ(優勝)
青山学院横浜英和中学校
厚木クラブ Jr.



(地元箱根の伝統工芸「寄木細工」による優勝カップ)

【全日本大会】

- ・第63回全日本実業団ソフトボール選手権大会
[男子](7月29日～31日、和歌山県紀の川市) [32チーム]
花王コスメ小田原(2回戦)
[女子](7月22日～23日、鹿児島県南九州市) [10チーム]
花王コスメ小田原フェニックス(第3位)
- ・第44回全日本クラブ男子・女子ソフトボール選手権大会
[男子](7月29日～31日、山形県山形市) [32チーム]
国立印刷局ソフトボールクラブ(2回戦)
[女子](7月15日～17日、香川県坂出市) [24チーム]
厚木SC(ベスト8)
- ・第69回全日本教員ソフトボール選手権大会 [31チーム]
(7月29日～31日、鳥取県倉吉市ほか)
横浜市教職員組合(2回戦)
- ・令和5年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
兼 第58回全日本高校男子ソフトボール選手権大会
(8月5日～8日、北海道石狩市) [45チーム]
光明学園相模原高等学校(ベスト8)
- ・令和5年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
兼 第75回全日本高校女子ソフトボール選手権大会
(7月29日～8月1日、北海道石狩市) [48チーム]
光明学園相模原高等学校
- ・第58回全日本大学女子ソフトボール選手権大会
(8月25日～28日、愛知県安城市) [32チーム]
東海大学
- ・第75回全日本総合女子ソフトボール選手権大会
(9月16日～18日、佐賀県太良町ほか) [32チーム]
日立サンディーバ(ベスト8)
- ・第37回全日本小学生男子・女子ソフトボール大会
[男子](7月29日～8月1日、福島県福島市) [48チーム]
横須賀(ベスト8)
西湘
[女子](7月29日～8月1日、三重県熊野市) [48チーム]
大和ホワイトガールズ(ベスト8)
横須賀女子(3回戦)

- ・第28回全日本レディースソフトボール大会
(9月9日～11日、山口県山口市) [47チーム]
厚木マジックス'01(ベスト8)
- ・第20回全日本一般男子ソフトボール大会
(8月26日～28日、宮城県仙台市ほか) [48チーム]
横浜 vertex (3回戦)
- ・第38回全日本壮年ソフトボール大会
(9月23日～25日、宮崎県宮崎市) [48チーム]
大和ファルコン
- ・第32回全日本実年ソフトボール大会
(9月2日～4日、沖縄県恩納村ほか) [48チーム]
SBC神奈川・小田原 ※台風接近のため延期。
- ・第37回全日本シニアソフトボール大会
(9月30日～10月2日、新潟県燕市ほか) [48チーム]
大和ファルコン(2回戦)

- ・第18回全日本ハイシニアソフトボール大会
(9月22日～24日、茨城県桜川市) [48チーム]
大和ファルコン(3回戦)
- ・第23回全日本中学生男女ソフトボール大会
(8月11日～13日、大阪府大阪市)
[男子] 神奈川オーシャンドッグス [21チーム]
[女子] 横須賀ゴールドウエーブ(ベスト8) [41チーム]
- ・日本スポーツマスターズ2023福井大会ソフトボール競技会
(9月16日～19日、福井県福井市ほか)
[男子] SBC神奈川・小田原(ベスト8) [42チーム]
[女子] ライナーズ(ベスト8) [25チーム]

【特別国民体育大会 関東ブロック大会 ソフトボール競技】

[成年男子]

(8月19日～21日、埼玉県鴻巣市)
1回戦 神奈川県 3-2 山梨県
2回戦 神奈川県 4-3 埼玉県
第1代表決定戦 神奈川県 2-10 栃木県
第2代表決定戦 神奈川県 3-7 群馬県

[成年女子]

(8月19日～21日、埼玉県鴻巣市)
1回戦 神奈川県 7-0 茨城県
2回戦 神奈川県 3-0 東京都
第1代表決定戦 神奈川県 0-1 群馬県
第2代表決定戦 神奈川県 1-3 埼玉県

[少年男子]

(8月19日～20日、埼玉県鴻巣市)
1回戦 神奈川県 10-3 東京都
2回戦 神奈川県 1-7 千葉県
第2代表決定2回戦 神奈川県 5-3 山梨県
第2代表決定3回戦 神奈川県 1-9 群馬県

[少年女子]

(8月19日～20日、埼玉県北本市)
1回戦 神奈川県 1-5 栃木県
第2代表決定1回戦 神奈川県 2-3 東京都

昨年続き本大会出場・全国制覇を目標に戦った少年男子、2年連続本大会出場をめざした成年女子、第1代表決定戦まで順調に勝ち進んだ成年男子、第2代表をめざして善戦した少年女子、連日35度を超す酷暑の中行われた「特別国体関東ブロック大会」であった。そのような悪条件の中にもかかわらず、4種別選手・スタッフとも健闘を見せたが、残念ながら本大会出場は叶わなかった。選手・スタッフの皆さん、お疲れ様でした。



(開始式での神奈川県選手団)



(成年男子チーム)



(成年女子チーム)



(少年男子チーム)



(少年女子チーム)

【ニトリJDリーグ】「日本リーグ」、県内で3回開催。



(快晴の相模原球場)

『ニトリJDリーグ』は第2節が4月22日(土)・23日(日)「秦野市・中栄信金スタジアム秦野」にて、同じく交流戦第9節が6月10日(土)・11日(日)「相模原市・サーティーフォー相模原球場」にて、大観衆の見守る中に行われた。ともに地元神奈川県の日立サンディーバのほか、トヨタレッドテリアーズも出場し好ゲームが展開された。全試合の結果はつぎの通り。

ニトリ JD LEAGUE 2023 第2節 秦野ラウンド

第1日:4月22日(土)

- ・ホンダリヴェルタ 3-2 大垣ミナモ
- ・日立サンディーバ 8-2 太陽誘電ソルフィュー

第2日:4月23日(日)

- ・太陽誘電ソルフィュー 9-2 大垣ミナモ
- ・日立サンディーバ 2-0 ホンダリヴェルタ



(翌々日24日が誕生日の日立・村山監督へ贈る高瀬選手のプレゼントホームラン)

ニトリ JD LEAGUE 2023 第9節 相模原ラウンド

第1日:6月17日(土)

- ・トヨタレッドテリアーズ 9-3 NECプラットフォームズレッドファルコンズ
- ・日立サンディーバ 15-6 タカギ北九州ウオーターウエーブ

第2日:6月18日(日)

- ・NECプラットフォームズレッドファルコンズ 10-2 タカギ北九州ウオーターウエーブ
- ・トヨタレッドテリアーズ 5-1 日立サンディーバ



(勝利の喜びに沸く日立ナイン)

なお、10月14日(土)・15日(日)には「横浜市・サーティーフォー保土ヶ谷球場」にて第12節が、そして、11月1日(土)・12日(日)にはダイヤモンドシリーズ・プレーオフが「川崎市・等々力球場」にて行われる。

日本女子ソフトボールリーグサファイアセクション 第2節 神奈川大会

「日本女子ソフトボールリーグ第2節」が5月19日(金)～22日(月)の4日間(途中荒天による延期のため)、厚木市・厚木市営及川球技場にて行われた。地元神奈川県より厚木SCと花王コスメ小田原フェニックスチームが出場するとあって、大勢の観客がスタンドを埋めた。両チームとも行き詰まる好ゲームを展開し、観客からも大きな声援・拍手喝采を浴びていた。



(花王・酒井選手2塁打)

第1日:5月19日(金)

- ・厚木SC 3-2 大和電気工業

※荒天のため第2試合以降は22日(月)に延期。

第2日:5月20日(土)

- ・MORI ALL WAVE KANOYA 12-9 大和電気工業
- ・VONDS市原 6-5 花王コスメ小田原フェニックス
- ・厚木SC 4-1 ペヤング

第3日:5月21日(日)

- ・VONDS市原 5-3 MORI ALL WAVE KANOYA
- ・大和電気工業 3-2 ペヤング
- ・花王コスメ小田原フェニックス 4-3 厚木SC

第4日:5月22日(月)

- ・MORI ALL WAVE KANOYA 10-0 花王コスメ小田原フェニックス
- ・VONDS市原 8-1 ペヤング



(厚木・追加点のホームイン)



(両チーム協力してシート敷き)



「日米対抗ソフトボール2023」第3戦、今年も横浜スタジアムで。



昨年に引き続き、「日米対抗女子ソフトボール大会2023第3戦」が8月7日(月)19時より、横浜スタジアムで開催された。

入り口には入場を待ちわびる観客が長蛇の列をなし、17時の開門と同時に観客席、特に日本チームの1塁側の席はまたたく間にレプリカユニフォームを身にまとった観客で埋め尽くされた。約1万人の観客が見守る中、恒例の日米ホームラン競争のあと、山中竹春横浜市長とアレックス・ラミス前横浜DeNA監督父子による微笑

ましい始球式により、試合が開始された。

お互い1勝1敗の五分で迎え、アメリカはヴァレリー・ケゲル、日本は後藤希友(トヨタ自動車)の両投手の先発で始まったこの試合、2回日本の攻撃で、出塁した中溝優生選手(太陽誘電)を、我妻悠香選手(ビックカメラ高崎)の2塁打で帰し先取点をとった。その後は両投手の投げ合いと好守で得点をあげることができないまま進み、日本は7回から大エースの上野由岐子投手(ビックカメラ高崎)への豪華リレーで1点を守り切ってゲームセット。この結果、2勝1敗で今年も日本が勝利した。

ヒロインインタビューでは、日本の宇津木麗香監督、7者連続三振をあげた後藤投手と我妻選手のバッテリーが投打のヒロインとしてステージに立ち喝采を浴びていた。その後日米両チーム選手全員のほか、地元神奈川県より光明学園相模原高等学校女子ソフトボール部員も加わっての和気あいあいとした集合写真となり、つめかけた多数の報道陣のカメラに収まっていた。観客席からも選手の名前を呼び合う声がいっまでもこだまっていた。蒸し暑さを吹き飛ばす和やかな一夜であった。なお、この大会を成功させるべく、朝早くの会場作りから深夜に及ぶ後片付けまで、一日ですべてを行う地元横浜市協会のスタッフのご尽力があったことを、感謝したい。



(継投の上野投手)



(我妻選手先制タイムリー)

支部・連盟・委員会トピックス

横浜市ソフトボール協会

広報委員長 本橋 修

2022年春、廣瀬正春会長、庄司勉理事長以下の新体制がスタートし、1973年の理事長就任以降半世紀近く協会運営の全てを担ってきた松浦隆前会長は名誉会長・最高顧問に就き、第一線を退きました。新体制では理事長の情報公開宣言、会議での率直な意見表明などにより、協会運営の活性化が実感されています。広報紙はタイトルを「ソフトボール横浜」と改め、紙面編集では皆が読みたいメッセージ性のある情報の増加を心がけています。

相模原市ソフトボール協会

理事長 小金 優

JDリーグ 第9節相模原ラウンド開催

去る6月17日18日両日JDリーグ第9節相模原ラウンドが開催された。相模原市としては初めての開催であり、「準備から試合当日まで不安がいっぱい」であった。幸い好天に恵まれ、トラブルなく開催できたことは一重に県協会他支部協会そして相模原協会役員理事の協力によるものと感謝している。80歳バッテリーによる始球式はファストピッチによるストライクで納まり多くの観客の称賛を得た。

秦野市ソフトボール協会

理事長 齋藤雅裕

2023 JDリーグ第2ラウンド秦野大会を開催

4月22日・23日に中栄信金スタジアム秦野で開催した。大会は両日ともに天候に恵まれ多くのソフトボールファンが会場に足を運んでいただいた。秦野出身の大垣ミナモト新人(厚木商業出身)三堀選手は、初日は外野手、2日目は投手として出場し会場は熱気に包まれた。地元、日立サンディーバは投打のバランス良く連勝した。球場周辺では地元のキッチンカーやよさこい踊りなども披露され会場を盛り上げていただいた。



(三堀選手)

綾瀬市ソフトボール協会

理事長 岡本 進

綾瀬市ソフトボール協会では、今年度はA、B、S、L、計15チームで公式リーグ戦を行っています。また、6月に全日本総合女子選手権大会関東予選会をスポーツ公園の2面を使って開催し、成功裏に終わることができました。併せて県大会も何度か行っています。これらの大会を行うに際しては、県協会はじめ近隣の支部協会のみなさんの多大なるご協力をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。本協会も高齢化等によりスタッフの人員不足に苦慮しております。引き続き皆様にご協力をいただくこともあろうかと思っております。何卒よろしく願い申し上げます。

愛甲郡ソフトボール協会

理事長 柴田 重伸

愛甲郡ソフトボール協会では、審判員の減少が問題となっております。審判員不足対策として、郡の大会に限り、補助審判員制度を導入しています。補助審判員制度とは、公認審判員のいないチームから、塁審を担当する選手を選出し、公認審判員が不足する郡大会で、2塁または3塁の審判を行うものです。各チームでルールブックと競技者必携を購入の上、年度初めに補助審判員の研修会を実施しました。補助審判員は、自チームの試合のある日に、自チームの試合以外での塁審を担当します。そして、公認審判員が指導しながら運営しています。補助審判員には、弁当と少額の手当を支給します。

厚木市ソフトボール協会

理事長 森住 康弘

今年7月に行われました「all かながわスポーツゲームズ第14回支部対抗ソフトボール大会」に於いて、厚木支部は優勝する事が出来ました。今回の優勝で我が支部は、2019年第10回大会以来4回目の優勝で、支部対抗最多優勝となりました。過去に2年連続で優勝を勝ち取った支部はまだありません。その記録に挑戦する事の権利を得ましたので、さらに強いチームを作り必ず来年も優勝して、記録を残せる様頑張りたいと思います。

シニア連盟

理事長 丸山孝祐

シニア連盟の令和5年秋季大会のオープニングを飾る、第29回海老名シニアカップ大会は主管海老名ソ協の下、9月16日を以て20チームの熱戦が終了、優勝「横浜マイティーズ」準優勝「横浜神泉クラブ」と成りました。これ以降、第62回秋季大会は4種別計70チームにより、9月23日県ソ協各支部の協力の下11月23日迄熱戦が展開されます。一方連盟として、年々59才以上のシニア年齢のチームの減少に危機感を禁じ得ない状況にあります。

大学ソフトボール連盟

理事長 高橋 強

東海大学女子ソフトボール部は、第58回全日本大学女子ソフトボール選手権に出場して参りました。4年ぶりの選手権ということで部員達も本学の持ち味である溌溌とした元気なプレーを遺憾無く発揮して戦ってまいりました。結果は大分代表の日本文理大学に11対1でコールド負けを喫したものの随所に日頃の練習の成果を垣間見ることが出来たことは特筆すべきことであり、今後もより一層精進して参りたいと思っております。



(東海大学女子チーム)

中学校体育連盟ソフトボール専門部

競技委員長 大下内政樹

中学校部活動設置校数にあまり変化はありませんが合同チームが毎年増加傾向にあり、競技人口は減少傾向にあります。中でも、3月に千葉県で開催された都道府県対抗全日本中学生女子大会では神奈川県選抜初の第3位という成績をおさめることができました。多くの方々のご支援・ご協力があったことです。今後も子どもたちのために温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(都道府県対抗神奈川県選抜チーム)



広報委員会

委員長 白波瀬多聞

上半期は、ほとんど毎週のように各地の支部で県大会や、5種類の関東(東日本)大会、さらに3回のJDリーグ(日本リーグ)が開催されました。ところが、荒天による開催期日と会場変更も余儀なくされ、委員会としてもすべての大会を取材することもできず、開催地の皆様のご尽力のおかげで、ホームページへの迅速なアップをしていただいたことを、この場をお借りして御礼申し上げます。広報委員も各支部では支部スタッフや審判員として開催大会の運営などで忙しい思いをされているようです。今後も開催支部の方々のご協力をいただくことが多いと思います。なにとぞよろしくお願いいたします。



お知らせ

「公認審判員資格取得認定講習会」
「公式記録員認定会」
「公認スタートコーチ養成講習会」・「公認スポーツコーチ1養成講習会」
のご案内

11月以降にそれぞれの講習会が行われます。詳しくは神奈川県ソフトボール協会ホームページ上でお知らせします。また、各支部の審判委員長・記録委員長・指導者委員長にご確認ください。今年度もふるってご参加ください。

県協会主催ソフトボール教室を今年度次の日程で開催いたします。

①第1回教室 11月26日(日) 横須賀市、②第2回教室 12月3日(日) 相模原市、
③第3回教室 12月10日(日) 横浜市、④第4回教室 12月16日(土) 茅ヶ崎市
この機会にぜひご参加ください。詳細は追ってホームページにてご確認ください。

【ご案内】各種大会結果の詳細などについては、次のホームページもご参照ください。

- ・神奈川県ソフトボール協会 <https://www.kanagawaken-softballkyoukai.com>
- ・関東ソフトボール協会 <http://www.saitama-soft.com/2021kantsoftballassociation.html>
- ・(公財)日本ソフトボール協会 <http://www.softball.or.jp>

令和5年度上半期スナッフ



(国体関プロ・理事長からの激励)



(関東高等学校大会)



(東日本中学男子大会開会式)



(ミズノオープン開会式)



(関東高等学校大会)



(全日本総合女子関東予選)



(全日本学生選手権関東予選)



(関東高等学校大会前日の会場)



(関東高等学校大会生徒役員)



(JDリーグ秦野ラウンドアトラクション)



(関東親子ミニソフト親善大会)



(JDリーグ相模原ラウンドスタッフ)



(全日本大学選手権関東地区予選)

【編集後記】新型コロナウイルス感染症第5類移行にともない、「コロナ前」の日常が戻ってきたのもつかの間、「異常気象」という災難に見舞われた。週末のたび荒天による大会の大幅な延期、天候が安定したかと思えば、こんどは連日の猛暑(酷暑)の襲来、という厳しい条件下、熱戦が展開された。関東大会やJDリーグなどの大きな大会と並行しての県大会。東奔西走、汗まみれの取材活動。「スマホでいいので」と各支部の方々にもお願いし、大変なご協力に感謝しつつ、90号という節目の「ソフトボール神奈川」をお届けできたことを喜び、この成果を次号へのよき糧としたい。(白)